

日本絵手紙協会 公式ブック

基礎からわかる

絵手紙の本

送って届いてまた送る
絵手紙でみんな
Happy!

へたでいい へたがいい
Imperfection's Alright Imperfection's Just Right





はじめに

絵手紙は「ヘタでいいヘタがいい」。
これには「自分らしさがいちばん大事」というメッセージが込められています。上手くかくことよりも、拙くても全力で自分を出すことに価値を置くのが絵手紙の考え方。

絵手紙は気軽に楽しい趣味ですが、同時に、自分の生き方をもっと輝かせるためのものでもあります。

絵手紙をかくのに必要なのは、絵手紙を出したい相手、ただ一人です。その人を心に思っ、モチーフを選んで、手を動かして絵手紙をかく――

そんな贅沢な時間の連続が人生をより豊かなものにしてくれるということを、本書を手に取られた皆さまはきっと分かってくださるでしょう。

絵手紙をはじめると、人とつながる喜びを実感することができます。自分の好きな人を笑顔にしたり、ときには勇気つけることもできるでしょう。届いた絵手紙からこちらが元気をいただくこともあるでしょう。つながるみんながしあわせな気持ちになれる、それが絵手紙です。

手がきの絵と言葉で、さあ大切なあの人に会いに行きましょう。

日本絵手紙協会



01 絵手紙をかいてみよう

5

絵手紙で大事にしたい7つのこと

- ・ 絵手紙の基本 12
- ・ 絵手紙道具／墨を磨る／線をかく／字をかく
- ・ ビーマンをかく 18

実物をよく見る／絵をかく／色をつける／

言葉をかく／印を押す／宛名をかく／投函する

Q & A 絵手紙を楽しむコツ 32

小池邦夫の絵手紙コラム① 「手がきの力」 34

03 筆墨の魅力を感じてみよう

65

- ・ 墨は魔法／私の墨色
- ・ 絵手紙を100年残したい
- ・ 筆と墨の基礎知識／自分だけの色見本

Q & A 墨と紙について 78

小池邦夫の絵手紙コラム③ 「教えられても役立たない」 80

04 自分だけの言葉を送ろう

81

- ・ 笑顔を届けたい！
- ・ 「オーイ」と呼びかけて

・ 6万枚から生まれた小池邦夫の言葉

・ 感じる心を養おう

Q & A 言葉をみがく 94

小池邦夫の絵手紙コラム④ 「ハッとする一語」 96



小池邦夫 絵手紙を語る 97

- ・ 小池邦夫プロフィール
- ・ 日本絵手紙協会からのご案内
- ・ 絵手紙と小池邦夫の歩み

小池邦夫の絵手紙コラム⑤ 「子どものように無心にかこう」 64

02 春夏秋冬をたのしむ

35

・ 春 はじまりの季節

・ 夏 梅雨も暑さも楽しもう

・ 秋 五感で感じる

・ 冬 寒い日だってアンテナ立てて

花をかく／野菜をかく／つつわをかく／

郷土玩具をかく／いつだって絵手紙日和

Q & A 彩色について 62

かきたい気持ちになったときに絵手紙をかくチャンス。
思いが熱いうちに、何をおいてもまずは1枚かいてみませんか。

01



大切なあの人へ
絵手紙をかいてみよう

いつだって
ここが初心

絵手紙で大事にしたい 7つのところ

話・小池邦夫(絵手紙の創始者)

- 1 ヘタでいい ヘタがいい
- 2 よく見て、大きくかこう
- 3 下がきなしの一発勝負
- 4 筆と墨の魅力
- 5 線を大切にゆっくりかこう
- 6 心こめた言葉をかこう
- 7 かいたら必ず出そう

絵手紙の生みの親である、小池邦夫は職業「手紙かき」として、生涯手紙と共に生きました。引つ込み思案だった小池が本音をいえたのは、中学以来の親友だけ。60年以上手紙を送り続けるなかで、「手紙には人の心を動かす力がある」そして「かくことは、自分を育てること」だと実感したのです。これが絵手紙のはじまり。

初めての人でも、自分らしい、味のある絵手紙をかいたための7つのところをご紹介しましょう。

1 ヘタでいい ヘタがいい

絵手紙とは、絵のある手紙を送ることです。その基本原則は「ヘタでいい、ヘタがいい」。

絵手紙は、形式的なあいさつなどを抜きにして、身近なものを見て自由に絵をかき、短い言葉を添えて心を伝えます。

特別に絵や字は習わなくてもいいのです。技巧に走りすぎ、その人らしさがなくなってしまう絵手紙よりも、ヘタでもその人らしさが出ているものがこそ、大切なのです。

手紙をかくということは、一人の大好きな人に出すわけで、自分をよく知って知っている相手だからこそ、ヘタでも安心してかけます。相手を思いながらかくと、いきいきしてきます。「ヘタ」ということは、飾らないこと、素のままということなのです。

飾りのない、本当の自分を出してかいたものには、人の心をとらえる力があります。上手にかこうと意識したものよりも、ヘタでも全力を出してかいたものには、その人らしい味わいがでるのです。

2 よく見て、大きくかこう

絵手紙には、お手本がありません。そのかわり、実物をよく見てかこうという「にらめっこ精神」があります。

絵をかくことは、難しいと思っても、実物を見てかくと意外にかけるものです。自分の身の回りにあるものをじっくり見て





春

あなたがキャッチした春を絵手紙で送ろう。



はじまりの季節
あの人へ届ける
ワクワクドキドキ



色彩は自分で学ぶしかない

水分量や筆に取る顔彩の量、紙との相性、筆使いなど、色彩は自分で試してコツをつかんでいくしかありません。むずかしい分、思い通りに色合いが出せた時はうれしいもの。単色、混色など自分だけの色見本を作って、顔彩の世界もぜひ深めてみてください。

単色の濃淡

濃い 薄い 淡い



水分量を変えるだけで単色でも様々な変化がたのしめる。

彩美墨の濃淡



よく使う画仙紙ハガキに自分だけの色見本を作っておくと便利です

顔彩の色見本



作ってたのしい

自分だけの色見本

顔彩

日本に古来からある伝統色の美しい名前がついています。水溶けがよく、画仙紙との相性は抜群。暑さで溶け出すことがあるので、保管するときは縦にせず、平らな場所に寝かせておきましょう。



彩美墨20色(古梅園×吉祥)
古梅園製の高級油煙墨と吉祥の高品質顔料を練り合わせて作られた絶妙な深みのある顔彩。



絵手紙顔彩20色(吉祥)
顔料に膠を入れて作られた日本画の絵の具の一種。

顔彩は絵手紙にぴったりの絵の具。きれいな色合いは眺めているだけでも気分が明るくなります。自分好みの色見本を作ってみませんか。